

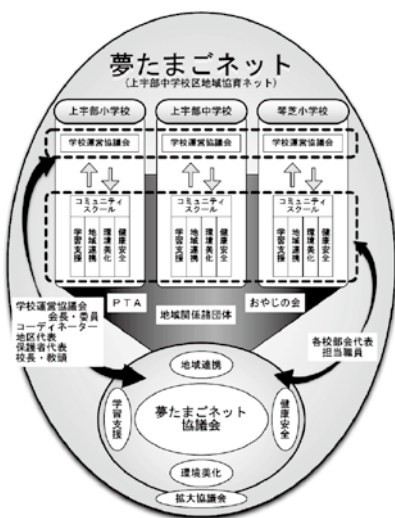
# 9年間を見通した学習指導・生徒指導・教育活動の推進 ～地域を愛し、地域に愛される児童・生徒の育成～【宇部市 上宇部中学校区】

## 地域の概要

上宇部中学校区は、宇部市のほぼ中央に位置し、上宇部小学校区と琴芝小学校校区からなっています。校区内には、裁判所や県総合庁舎をはじめ、山口大学工学部、宇部工業高等専門学校、県立・私立高等学校など、教育機関が集まっています。また、神社や仏閣など、郷土の文化遺産も豊富です。

人口	24,171人	
世帯数	12,253世帯	
対象校及び児童生徒数	上宇部中学校	473人
	上宇部小学校	639人
	琴芝小学校	364人

## 組織の内容



	上宇部小学校	上宇部中学校	琴芝小学校
合同学校運営協議会	学校運営協議会	学校運営協議会	学校運営協議会
合同学習支援部会	コミュニティ・スクール 学習支援	コミュニティ・スクール 学習支援	コミュニティ・スクール 学習支援
合同地域連携部会	地域連携	地域連携	地域連携
合同環境美化部会	環境美化	環境美化	環境美化
合同健康安全部会	健康安全	健康安全	健康安全

本中学校区では、「夢たまごネット」の名称で、地域協育ネットを構築しています。その中心となっているのが小中合同学校運営協議会で、「学習支援部会」、「地域連携部会」、「環境美化部会」、「健康安全部会」に分かれて活動を行っています。教員も学校運営協議会のメンバーも全員が四部会に所属しています。小中合同学校運営協議会で取組の方針を決め、各部会ごとに小中合同の会議をもち、具体的な取組について話し合いました。また、取組に関する報告会と修正を行いました。

## 特色・重点的な取組

「9年間を見通した学習指導・生徒指導・教育活動の推進～『地域を愛し、地域に愛される児童・生徒の育成』～」を共通テーマとして、児童生徒が地域の一員としての自覚をもち、地域の方々と様々な形での関わりをもつことで、児童生徒の健全な育成と地域の活性化を図りたいと考えています。

そこで、今年度は、小中3校の共通実践項目に重点を置き、小中の9年間を通して特に重要と考える学習内容を確実に身に付けさせるための小中連携カリキュラムを作成しました。また、それとは別に、内容を重点化し小中の全教員で系統的に取り組むカリキュラムも作成しました。さらに、学校評価の評価項目を統一しました。この評価項目は「地域協育ネット」の四つの部会（学習支援、健康安全、環境美化、地域連携）の視点で分類しました。この評価項目を基に、各部会で具体的な取組を進めています。

## 主な活動の紹介

### 〔合同の学校運営協議会・部会の開催〕

年3回の合同学校運営協議会（夢たまごネット協議会）と各部会の開催により、具体的な取組の決定と共通理解を図りました。

小中学校共通の「授業アンケート」、「学校評価項目」、「学習規律」と、「9年間を見通したカリキュラム」の作成に取り組みました。

活発な意見交換がなされ、その後の具体的な取組につなげることができました。

### 〔学校支援の取組〕

琴芝小学校では、今年度もよりよい生活習慣を身に付けるため、名札を付けることや履物をそろえる活動を行っています。そこで、今回は、学校が取り組んでいる履物をそろえる活動を親子でも意識できるようにと、テーマを“はき物からそろえよう”とし、トイレのスリッパを置く木枠の作成に取り組みました。琴芝小学校コミュニティ・スクール推進部会（絆部会<sup>きずな</sup>）の活動として位置付け、当日は地域の敬老会の皆様や保護者の方々に指導していただきながら製作に取り組みました。

### 〔地域主催行事への参加〕

上宇部校区の敬老祝賀会に保育園児、小学生、中学生がそれぞれ趣向を凝らしたステージ発表（踊り、吹奏楽演奏、放送部員による司会進行）を行い、お年寄りの方々をお祝いする素晴らしい取組になりました。

地域との交流については、コミュニティ・スクールによる取組により、充実が図られてきています。



小中合同の学校運営協議会



スリッパの枠作り



上宇部校区敬老祝賀会

## 成果と課題

地域の行事や研修会等を学校の施設を利用して開催するなど、児童生徒と地域の方々との交流の機会を増やしたことで、学校行事への参加者が増えました。その結果、学校の現状理解が進み、学校への支援を多くいただくことができました。

今後は、地域コーディネーターや各部会リーダーのリーダーシップのもと、これまでの取組の見直しや改善を図り、より効果的で組織的・継続的な取組に発展させていくことが課題であると考えています。

## 今後の取組

本地域の最も大きな課題の一つに学力向上があります。そこで、第一に、学習支援ボランティアの確保や定期的な補充学習の実施等、学習支援の取組の充実を図る必要があると考えています。第二に、地域貢献で、平素からお世話になっている地域の方々への感謝の気持ちを形に表していきたいと考えています。児童生徒が地域主催の行事や公民館活動等に積極的に参加することで、地域への愛着を深めるとともに、地域の活性化を推進していきたいと考えています。